

2. 道内の石炭の現況について

(1) 生産

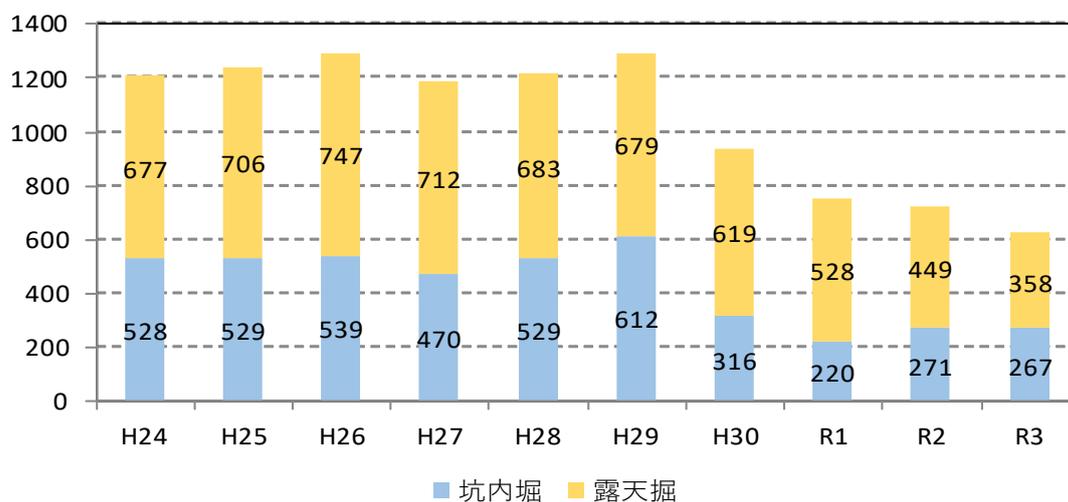
■ 道内の石炭の生産量は、平成29年度まで年間120万トン前後で推移していたが、平成30年度以降減少が続いている。

令和3年度の実績は、坑内掘（釧路コールマイン株）が約27万トン、露天掘（事業者6社）が約36万トンとなっている。

【道内の石炭生産】

(単位：千トン)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
坑内掘	528	529	539	470	529	612	316	220	271	267
露天掘	677	706	747	712	683	679	619	528	449	358
合計	1,205	1,235	1,286	1,182	1,212	1,291	935	748	720	625



(2) 需要

■ 道内の主な需要先の石炭購入量は、令和3年度で約930万トンであり、うち国内(道内)炭は、約82万トンで全体の約9%となっている。

■ 主な需要先は、電力が半数を占め、鉄鋼、紙、セメント、食品(製糖)と続く。

なお、国内炭の需要先は、電力、紙、食品(製糖)となっている。